



SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2012～2013年度 RI会長 田中 作次
RIテーマ Peace Through Service 奉仕を通じて平和を

クラブテーマ「チ・カラを出そう」会長 太田政人

副会長 山本良一 幹事 石井司人

第1108回 例会 2011.09.28(金)晴

司会:石井和郎君 指揮:小島 真君
ロータリーソング「それでこそロータリー」

事務所 三島市中央町1-9 小野住環中央町ビル2F
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ 検索

例会場 ブケ東海三島
TEL.055-984-0120
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

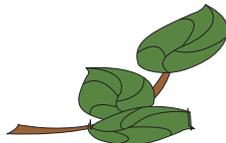
会長挨拶

会長 太田政人君



皆様こんにちは、漸く秋らしい過ごしやすい陽気になってまいりましたがまた暑さがぶり返してきました。本日は後ほど兵藤弘昭君の入会式を予定しております、期待の新人です皆様よろしくお祈りします。

さて、ロータリアンの義務の1つとして雑誌を読む義務があります、雑誌といってもRIの機関誌『The Rotarian』のことですが、英語ですので実際に読むことはなかなか困難ですので『ロータリーの友』の『The Rotarian』からの転載義務のある記事「RI指定記事」を読むことでその代りとすることができます。今月(9月)のロータリーの友の指定記事はRI会長メッセージ「ロータリーの未来を支える新世代奉仕」、世界で4番目に古いクラブで会員数600人を超えるシアトルRCの若い新会員獲得の成功記事「先輩から学ぶこと」、管理委員長の思い「財団の活動と成果を伝える」です。RI会長メッセージとシアトルRCの記事には新会員獲得のヒントがあります、今日兵藤新会員を迎えることになりましたが、皆様この記事をごぜひお読みになりより多くの新会員がせせらぎ三島RCに入会するようにしていきましょう。



出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	25/34	73.53%	29/34	85.29%
今回	30/36	83.33%	会員総数	36名

欠席者 あなたが見えなくて残念でした。
内田君、大房君、久保君、杉山(隆)君、田中君、山本(章)君

おめでとう

会員誕生日 10月1日 土屋 巧君

委員会報告

親睦活動委員会 杉山順一君
兵藤さんが入会され親睦委員会では、兵藤さんの歓迎会を企画致します

日時 10月19日金曜日(夜間例会終了後) 20時～
場所 スナック南
新メンバーの入会を皆様で歓迎いたしましょう。
皆様、全員参加でお願いいたします。



今日の料理

幹事報告

幹事 石井司人君

- 例会変更 三島西RC
10月4日(木)→7日(日) 見晴フェスティバル
10月18日(木) 米山梅吉記念館
10月25日(木) 職場見学 谷田木材

10月1日明後日グランドオープンの東京駅と東海道線について話したいと思います。上野発の・・・汽笛一声新橋を・・・とあるように東京駅は明治5年に日本の鉄道が開業してから大正3年までは中心ではありませんでした。北へは上野、西には新橋から出ていました。

大正3年に東京駅ができたが当時乗り入れは4本でした。乗降客も1日9,500人、今はどのくらいだと思いますか？現在48万人、4000本の発着があります。

明後日500億円で復元されグランドオープンの東京駅は日露戦争で勝利して、日本中が『欧米列強と肩を並べた大国になった』との意識が高まる中で建設されたものです。皇居と向かい合うように建てられ中央は皇室専用入口を設け、国家の威信を示さんとする思惑がありました。その後丸の内側に三菱財閥が“ロンドン”と呼ばれる赤レンガ作りのオフィス街を作り“1丁目ニューヨーク”と呼ばれました。当時の三島地区の状況はどうであったかというと、明治22年には新橋神戸間600キロの東海道本線が全線開通しましたが当初は裾野佐野から幸原を経て現在の三島駅に入る予定でしたが三島住民の反対にあい長泉経由沼津駅となりました。その時の反対理由は、三島宿は旅の重要な拠点であり、箱根越えの中継点であるという宿場観念から抜け切れず、鉄道が通ると旅客が素通りしてしまうと考えたそうです。ですから三島駅は現在地にはありませんでした。東海道本線が開通し、利用客が高まる中で箱根街道の旅行者は激減し三島町は急に寂れていった、あせった三島町は明治24年に三島停車場設置に関する嘆願書を提出し6年間懇願してようやく三島駅ができました。今の下土狩駅が東海道線の三島駅でした。正式名称は三島停車場。丹那トンネルが開通するまで続きました。当時の家屋の移転費は坪当たり4円50銭～1円でした。この三島停車場は明治31年1月に着工し6月に完成。これに先立ち豆相鉄道(株)が大仁・沼津間の鉄道建設を計画した。三島町では沼津起点を下土狩に変更するように働きかけ誘致の為に1万坪の土地を無償提供を申し出て明治28年に契約成立し、明治31年6月、東海道三島停車場開設と豆相線の運転開始が同時に行われた。ちなみに当時の駿豆線の時刻表を見ると下り三島停車場発8:05三島町8:20大仁着9:02でした。この時の三島駅の反対は後日生かされます。新幹線駅は実は三島ではなく沼津に計画されていたが沼津住民の反対で今の三島になった経緯があり先見性のある人がいるといないとでは将来が変わってしまうことがよくわかりません。

新幹線といえば東レ、昔は東洋レーヨンと呼ばれていました。東洋レーヨンはテトロンの特許を得、新工場建設を発表した。この誘致は全国で壮絶なものがありました。特に富山県は10万坪無償提供、固定資産税の優遇などの条件を出したが、三島地区に決まり用地10万坪の買収価格2億7000万坪2700円、昭和33年当時三島駅北口の地価は一反歩300坪くら

での売買の時代でしたが東レの買収がいかに高かったかわかります。誘致条件で工事用建設総額1億3000万のうち地元負担金は5800万だったがお金がなかったので東洋レーヨンから無利子で借りて徴収税で返済とした。現在の推定税収5億、下請け、住民等入れると数倍、数十倍の税収と経済効果があると思われます。

また新幹線の計画から地価はグングン上がり新幹線利用で企業が誘致され三島長泉地区は地価下落率が全国一低い地区になりました。

東海道三島停車場、新幹線駅、大手企業誘致、先人の先見の明のある人がいたからこそ今の三島地区の発展があります。次の世代の事を考える事が先人達に対する恩返しかなあとと思っています。その先頭に立つのはロータリアンであってほしいと思います。



スマイルボックス

岡 良森君:すっかり秋めいてきましたね。明日は成田までゴルフに行ってきます。なのであさっては疲れて貢献できないと思います。えっ、もともと期待してないって？そりゃないぜ！巧君！

矢岸貞夫君:米山さんの卓話ですけど、所用の為早退しますので悪しからず。ごめんなさい。

山本良一君:兵藤さん入会おめでとうございます。良きロータリアンになるため、先輩方の良きご指導をお願い致します。

米山晴敏君:スマイルって年間100ドルだけ！円高の分はどうでもいいか。ところで今日は卓話です。よろしく願います。



入会おめでとう



兵藤弘昭君

自己紹介

昭和42年に現在の伊豆の国市南条(旧葦山)に生まれの45歳。葦山小学校 葦山中学校を卒業し、三島高校商業科を卒業。

プロパンガス配送員として東洋プロパン協同組合(現TOKAI)を経て、静岡東海証券株式会社に入社証券営業に従事。その後、三井海上火災保険に独立研修生として入社後、個人保険代理店として独立開業。葦山町町議会議員1期4年をしたのち、東京にて現在の会社の前身であるフューチャードットコム株式会社を設立、しかしITバブル崩壊のため撤退。その後、沼津にて各保険会社に乗り合う総合保険代理店として静岡ファイナンシャルプランニング株式会社に名称変更。6年前に自宅を購入し現在の三島市東大場に移転、自宅兼事務所として私を含め3名で仕事に従事しております。

働きながら通信教育で大学を卒業後、大学院等で金融商品会計および少子高齢化社会の研究しておりました。専門は金融商品全般です。妻と子供4歳、5歳 女兒の家族4人で暮らしております。趣味は子育て、お笑いのTVを見る、昔は麻雀、釣りをしていました。また普段は読書などすることも多く、感銘を受けた本「人を動かす」D.カーネギー著「道をひらく」松下幸之助著です。

私の仕事は、保険を通じてお客様の資産を守ることを生業としています。またファイナンシャルプランナーとして、税法上有利かつ各生命保険会社が利益の出ない逆ザヤ商品を発見しお伝えすることを使命としております。生命保険は金融商品の中で安全で比較的利益の回りが高く、税法上最も有利でありながら複雑でその仕組みはよく知られていません。また保険会社が利益の出ない商品こそお客様の利益につながると考えます。

今回、名誉あるせせらぎ三島ロータリークラブに入会させていただいた目的は、仕事の幅を広げたいという気持ちと同時に、それ以上に志を持った誇り高きロータリアンの先輩の皆様と考え行動を共にさせていただけることです。それにより崇高な理念に共鳴し自らの思考が変化し、持って生まれた使命に気づくことができることを期待しながら参加させていただきました。若輩者の私は、まだまだ世間知らずで、ロータリークラブの品格に値するか人間かどうかわかりません。しかしこれから皆様のご指導を受けながら一歩ずつ進んでまいりますので、どうかご支援よろしく願いいたします。

